

■本市の特性を活かした景観形成 (ガイドライン 建造物編 P.3～7 色彩編 P.5 参照)

項 目	配慮事項	措置状況 (具体的内容、実施しない理由など)
【斜面林への配慮】 斜面林や、斜面林に近接する場所で行う場合 該当する ☐ 該当しない ☐	現況地形を尊重し、地形の改変を最小限にする	
	樹木伐採を避け、伐採した場合も植栽により保全・再生など、自然環境との共生	伐採する ☐ 伐採しない ☐
	斜面林に配慮した建物の配置、修景による斜面林との一体化	
	単調で人工的な印象を和らげ、斜面林と調和する外観の工夫	
	高明度色を避け、暖色系色相・低彩度色を使用	
	スカイラインや斜面林と調和した屋根の形状・向き・色彩	
【水辺への配慮】 水辺や、水辺に近接する場所で行う場合 該当する ☐ 該当しない ☐	現況地形を尊重し、地形の改変を最小限にする	
	水辺との一体化に配慮し、水辺への視線を阻害しない配置	
	河川への開放感やつながりを持たせ、水辺と一体となった配慮・構造	
	自然素材の活用など、水辺の自然と調和した外観の工夫	
	低明度色を避け、開放的で穏やかな高明度・低彩度色を使用	
	物置や設備など、景観を阻害する要素を河川側から見せない工夫	
	河川・水路や敷地内のみどりの適切な管理による、居心地の良い空間形成	
	周辺に配慮した落ち着いた光と、水面の映り込みを意識した夜間照明の配慮	
【眺望への配慮】 眺望景観ポイントやその周辺で行う場合 該当する ☐ 該当しない ☐	現況地形を尊重し、地形の改変を最小限にする	
	視点場からの眺望に配慮した色彩の選定、配置・修景の工夫	
	広告物は眺望を阻害しない色彩や形態、掲出方法を選定する	
	街路樹景観と調和した落ち着いた外観形成、敷地内の緑化	
	樹木の剪定などみどりの適切な管理による、視点場からの眺望への配慮	
【歴史・文化】 歴史・文化の景観要素に近接する場所で行う場合 該当する ☐ 該当しない ☐	現況地形を尊重し、地形の改変を最小限にする	
	社寺等への視線を阻害しない配置、境内林等と調和した修景	
	社寺等に配慮した落ち着いたデザイン、自然素材等の活用	
	社寺の緑を尊重した落ちついた色彩の選定、配色の工夫	
	歴史や文化に配慮し、社寺や周辺のみどりと調和した広告物の意匠・掲出	
	歴史が感じられる庭木等の活用による、社寺等のみどりと連続した景観の形成	
	植栽やベンチを整備した、歴史・文化を楽しめる回遊性のある広場の確保	
	歴史的景観資源の魅力を高める、周辺と調和した暖かみのある夜間照明	
【農の景観要素】 農の景観要素に近接する場所で行う場合 該当する ☐ 該当しない ☐	現況地形を尊重し、地形の改変を最小限にする	
	農地等への突出や堆積物の露出を避け、生垣・高木による緑化を図った田園風景との調和	
	単調で人工的な印象を和らげ、周囲と調和する外観の工夫	
	高彩度色・対比の強い配色を避け、暖色系色相・低彩度色を使用	
	反射を抑えた落ち着いた色彩で、耐久性・維持管理に優れた資材置き場の柵等の選定	
	太陽光発電設備等は、高さを抑えた配慮と植栽による修景、および反射を抑えた落ち着いた色彩による農地との調和	
	周辺の自然と一体となった、休憩や滞在ができるみどり豊かな広場の確保	
	天空や農地への漏れ光を制御し、動植物など周辺環境に配慮した照明の設置	

■色彩の配慮事項 (ガイドライン 色彩編 P.6～8、P.15 参照)

項 目		配慮事項	措置状況 (具体的内容、実施しない理由など)	
一般市街地全体		落ち着きやすさが感じられる色使い	実施した ☐ 実施しない ☐	
		鮮やかな色彩や対比の強い配色の回避	回避した ☐ 使用する ☐	
		外観全体が調和した配色	実施した ☐ 実施しない ☐	
		光を強く反射する材料の回避	回避した ☐ 使用する ☐	
		暗い色彩を避け、まち並みへの威圧感を軽減	実施した ☐ 実施しない ☐	
		周辺の建築物相互の色彩の調和	実施した ☐ 実施しない ☐	
		鮮やかなアクセント色等の回避、やむを得ない場合の集約	回避した ☐ 使用する ☐	
建築物等	外壁	外壁・外装の「基本とする色彩」の範囲内の色彩を使用	使用した ☐ 使用しない ☐	
		暖色系色相・低彩度色の基調色	使用した ☐ 使用しない ☐	
		樹林地などに近接する場合は、高明度色の使用を避ける	回避した ☐ 使用した ☐	
		色彩の分節化などによる単調で閉鎖的な外観を避ける工夫	工夫した ☐ 工夫しない ☐	
	屋根・屋上	屋根の「基本とする色彩」の範囲内の色彩を使用	使用した ☐ 使用しない ☐	
		周囲の家並みと調和した色彩	使用した ☐ 使用しない ☐	
		外壁等と調和した暖色系色相・低彩度色の基調色	使用した ☐ 使用しない ☐	
		頂部での派手な色彩の回避	回避した ☐ 使用する ☐	
		太陽光発電パネルと屋根面との調和	パネル使用 ☐ 使用しない ☐	
	バルコニー等	外壁と調和した色彩・素材の選定と高彩度フィルムの回避	実施した ☐ 実施しない ☐	
		違和感の強い色彩の軒天や戸境壁等への使用	回避した ☐ 使用する ☐	
	屋外階段等	外壁と調和した色彩	使用した ☐ 使用しない ☐	
	付帯設備類 (設備機器、配管、ダクト、 太陽光発電設備等)	外壁や屋根とそろえた色彩	使用した ☐ 使用しない ☐	
	付帯施設 (立体駐車場、ごみ置場等)	建築物や外構と調和した落ち着いた色彩	使用した ☐ 使用しない ☐	
	敷地内外構 (駐車場、エントランス、 植栽柵)	周辺の道路との調和や一体性に配慮した舗装色	使用した ☐ 使用しない ☐	
		外壁に調和した植栽柵の色彩	使用した ☐ 使用しない ☐	
工作物等	柵及び塀	威圧感のある色彩や閉鎖的な色彩の回避	回避した ☐ 使用する ☐	
		白などの高明度色や高彩度を避けた、こげ茶やベージュ、灰色など落ち着いた色彩の柵類	使用した ☐ 使用しない ☐	
	柱類 (照明柱、サインポール)	こげ茶やベージュ、灰色など落ち着いた色彩	使用した ☐ 使用しない ☐	
	鉄塔、電波塔 煙突、高架水槽、 太陽光発電設備等	光沢を抑えた落ち着いた色彩の使用	使用した ☐ 使用しない ☐	
		屋上等に設置する場合の建築物等との一体性に配慮した色彩	使用した ☐ 使用しない ☐	
	製造施設、貯蔵施設	周辺と調和した落ち着いた色彩	使用した ☐ 使用しない ☐	

■形態意匠・その他の配慮事項 (ガイドライン 建造物編 P.8～11 参照)

項 目		配慮事項	措置状況 (具体的内容、実施しない理由など)	
一般市街地全体		敷地内の積極的な緑化と、四季の植栽による季節感の演出等による、みどり豊かな景観の創出	実施した ☐ 実施しない ☐	
		樹種の選定は在来種や郷土種の活用を基本とし、周囲の自然環境・生物多様性への配慮	実施した ☐ 実施しない ☐	
		落ち着いた外観によるまとまりあるまち並みの創出	実施した ☐ 実施しない ☐	
		周辺のまち並みに配慮した高さ、空間のスケールへの配慮	実施した ☐ 実施しない ☐	
建築物等	外壁	隣接する建築物や新旧の建物相互の壁面の位置や意匠等との協調	実施した ☐ 実施しない ☐	
		歩行者の目線に近い低層部における良好な景観形成への配慮	実施した ☐ 実施しない ☐	
	屋根	周辺住宅と屋根形状が調和したゆるやかなスカイラインの形成	実施した ☐ 実施しない ☐	
	バルコニー等	建物本体と調和した意匠とし、物干し、空調室外機等の工夫、透過性の高い形態・素材の回避	実施した ☐ 実施しない ☐	
		単調な壁面の連続とならない形態・意匠の工夫	実施した ☐ 実施しない ☐	
	屋外階段等	通りから目立たない配置	実施した ☐ 実施しない ☐	
	付帯設備類 (太陽光発電設備等を含む)	通りから目立たない場所への配置	実施した ☐ 実施しない ☐	
	付帯施設 (立体駐車場、ごみ置場等)	外部から見えにくい位置への設置	実施した ☐ 実施しない ☐	
	照明	間接照明やみどりの調和など、暖かみのある光による落ち着いた住環境の形成	実施した ☐ 実施しない ☐	
工作物等	柵及び塀	高さや透過性の配慮 緑豊かな通り景観の創出	実施した ☐ 実施しない ☐	
	柱類 (照明灯、サインポール)	華やかな装飾を避け、周辺に調和する照明灯やサインポール	使用した ☐ 使用しない ☐	
	鉄塔、電波塔 煙突、高架水槽、 太陽光発電設備等	圧迫感を与えないような配慮や配置の工夫	実施した ☐ 実施しない ☐	
		落ち着いた形態や周囲の緑化	実施した ☐ 実施しない ☐	
	製造施設、貯蔵施設	圧迫感を与えないような配慮や配置の工夫	実施した ☐ 実施しない ☐	
		落ち着いた形態や周囲の緑化	実施した ☐ 実施しない ☐	
	開発行為	オープンスペースの連続への配慮	実施した ☐ 実施しない ☐	
		電柱類の目立たない場所への設置	実施した ☐ 実施しない ☐	
		沿道側の擁壁・ブロック化粧タイプや左官仕上げ等の採用による配慮	実施した ☐ 実施しない ☐	

■色彩効果を活かした景観形成 (ガイドライン 色彩編 P.3～4 参照)

項 目	配慮事項	措置状況 (具体的内容、実施しない理由など)	
色彩の秩序への配慮	秩序が感じられる色彩景観の形成	実施した ☐ 実施しない ☐	
	過剰に存在感を顕示せず、重要な景観要素へ配慮する	実施した ☐ 実施しない ☐	
現況のまち並みとの一体感や連続性への配慮	まち並みの中に違和感なく収まる色彩選定	実施した ☐ 実施しない ☐	
	事業者間で協力して共通性のある色彩を用いて連続性を創出	実施した ☐ 実施しない ☐	
使用する色彩どうしの調和への配慮	外観に調和が感じられる配色	実施した ☐ 実施しない ☐	
	建築本体と付帯要素との調和	実施した ☐ 実施しない ☐	
	周辺の建築物等の色彩との調和	実施した ☐ 実施しない ☐	
建築物等の規模や形態、素材との調和への配慮	規模による威圧感や違和感を和らげる配色	実施した ☐ 実施しない ☐	
	建築物等の形態に沿った色分け	実施した ☐ 実施しない ☐	
	材質感を活かした外観	実施した ☐ 実施しない ☐	
色彩の心理効果への配慮	心理効果活かし、立地や機能をふまえた外観の形成	実施した ☐ 実施しない ☐	
	建築物単体のイメージと地域イメージとのバランス	実施した ☐ 実施しない ☐	
色彩の経年変化をふまえた材料選定への配慮	経年変化に耐える色彩や材料の選定	選定した ☐ 選定しない ☐	
	自然素材の積極的な使用	使用した ☐ 使用しない ☐	
	メンテナンス性への配慮	使用した ☐ 配慮しない ☐	
色彩が周辺に与える影響や安全性への配慮	周辺の影響への配慮	使用した ☐ 配慮しない ☐	
	交通標識や信号などへの配慮	実施した ☐ 配慮しない ☐	